

横浜市新型インフルエンザ等対策行動計画の改定 に係るパブリックコメントの結果概要について

1 実施概要2
2 実施結果3
3 ご意見の整理・分類と対応4
4 今後のスケジュール8

(1) 実施期間

令和7年10月8日(水)から令和7年11月7日(金)まで

(2) 周知方法

ア 素案

市役所、各区役所、横浜市ウェブサイト

イ 医療関係団体への周知

横浜市医師会、横浜市病院協会、横浜市薬剤師会、
横浜市歯科医師会、横浜在宅看護協議会 等

ウ 広報

広報よこはま(10月号)、記者発表(10月7日)、横浜市ウェブサイト

(1) 意見総数

67件(27人・団体)

(2) 提出方法別件数

- ・ 電子申請 61件(23人・団体)
- ・ 電子メール 3件(2人・団体)
- ・ 郵送 3件(2人・団体)

3 ご意見の整理・分類と対応(概要)

- ・いただいたご意見を下表のとおり整理・分類を行いました。

	内容	件数
①	ご意見を踏まえ、原案に反映するもの	17件 (25.4%)
②	ご意見の趣旨が既に素案に含まれているもの(賛同意見等含む)	14件 (20.9%)
③	計画に記載していないが実施中(実施予定)のもの	0件 (0.0%)
④	今後の検討の参考とさせていただくもの	0件 (0.0%)
⑤	その他	36件 (53.7%)
合計		67件 (100%)

【ご意見への対応】

- ・①については、ご意見の趣旨を踏まえ素案を修正していきます。
- ・②については、素案の修正は行いませんが、ご意見の趣旨を踏まえながら今後、計画を実行していきます。
- ・⑤については、参考として供覧いたします。

3 ご意見の整理・分類と対応(概要)

① ご意見を踏まえ、原案に反映するもの (17件)

意見	分類の考え方	参考資料 該当No.
「サーベイランス」という一般的に使われていない言葉を使わないでほしい。	用語集に説明を追記していきます。	7,8, 20,21 34,35 56,57
横文字やカタカナ言葉は、誰でもわかりやすい簡単な言葉を使い、分かりやすく提供してほしい。	可能な限り分かりやすい言葉や表現を用いて情報提供を行うことを追記していきます。	9,10 22,23 36,37 58,59
抗ウイルス薬だけでなく、対症療法用の医薬品の備蓄も必要ではないか。	家庭における備蓄の啓発について追記していきます。	45

※1 同様の意見内容は、整理・統合したうえで、主な意見を記載しています。

※2 詳細は、参考資料「ご意見の整理・分類(詳細版)」をご参考ください。

3 ご意見の整理・分類と対応(概要)

② ご意見の趣旨が既に素案に含まれているもの(賛同意見等含む) (14件)

意見	分類の考え方	参考資料 該当No.
全対策項目について、平時から備えを行う必要がある。	全ての対策項目に準備期の取組を素案に記載しています。	39
エビデンスに基づく情報提供を行う必要がある。	科学的根拠等に基づいた情報提供について素案に記載しています。	40
ワクチン接種を希望しない人への差別をしないようしてほしい。	ワクチンに対する理解を深めるための啓発等を素案に記載しています。	4,5 17,18 31,32 53,54

※1 同様の意見内容は、整理・統合したうえで、主な意見を記載しています。
※2 詳細は、参考資料「ご意見の整理・分類(詳細版)」をご参考ください。

3 ご意見の整理・分類と対応(概要)

⑤ その他 (36件)

意見	分類の考え方	参考資料 該当No.
有事の際、医療機関を優先して検査キットを確保して、歯科クリニック、薬局でも検査実施。当然薬局では検査キットの販売も行う。	検査キットの開発・流通等は、国の方針に基づく。	46
インフルエンザワクチンの推進は取り止めるべき。	ワクチン接種の実施は、国の方針に基づく。	1
ワクチンが高くなっている。助成を広げ、なりやすい人は無料にするなど抜本的な価格対策をしてほしい。	ワクチン接種の実施は、国の方針に基づく。	42

※1 同様の意見内容は、整理・統合したうえで、主な意見を記載しています。
※2 詳細は、参考資料「ご意見の整理・分類(詳細版)」をご参考ください。

令和8年2月

第1回 市会定例会 健康福祉・医療委員会（原案）

令和8年3月

横浜市新型インフルエンザ等対策行動計画 改定、公表

ご意見の整理・分類（詳細版）

※グレーで着色した箇所は、同一のご意見であることを示しています。

第1章 新型インフルエンザ等対策特別措置法と行動計画（14件）

No.	意見	分類	分類の考え方
1	インフルエンザワクチンは過去に予防効果が無いことから定期予防接種から外されたワクチンである。1979年に7歳児が接種後び痙攣発作を起こし前橋市で調査しても罹患率が打たなかった人と変わらなかつたがゆえに集団接種が取り止めになつた歴史がある。よつて地方自治体という市民の健康を守る立場である以上インフルエンザワクチンの推進は取り止めるべきである。	⑤	ワクチン接種の実施は、國の方針に基づく。
2	『13.市民生活・経済の安定の確保』のために路線バスの運転手を接種会場へのバスに使わないでください。路線バスの運転手が大量に退職されて大幅な路線バスが減便されて著しい不自由を受けています。これでさらに路線バスの運転手を接種会場へのバスに使われたら、路線バスがより一層減便されてしまいます。接種会場への無料送迎バスなら大型免許で運転できるはずです。準備期に大型免許を取得者を増や対策をしてください。普通免許を取つてから1年で大型免許も取れます。簡単に取れます。すぐに取れます。路線バスの運転手を接種会場への送迎に使わないでください。市民生活・経済の安定の確保のために、接種会場への送迎バスに路線バスの運転手を使わないように準備期に対応してください。路線バスが更なる減便になつたら、さらに困ります。路線バスの運転手の大量退職による減便は、運転手が大量に辞めることに対してのリスク管理ができていなかつたのではありませんか。運転手が大量に退職するとは思つていなかつたのではありませんか。リスクコミュニケーションが無かつたのではありませんか。責任は誰も取らないのですか。	⑤	①～④に該当しません。

【対応分類】

- ①ご意見を踏まえ、原案に反映するもの、②ご意見の趣旨が既に素案に含まれているもの（賛同意見等含む）、③計画に記載していないが実施中（実施予定）のもの、
- ④今後の検討の参考とさせていただくもの、⑤その他

3	<p>『9. 治療薬・治療法 ■ 概要 有事には、国は速やかに有効な治療薬を確保し、治療法を確立して全国へ普及させる。また、新型インフルエンザの場合、抗インフルエンザウイルス薬を活用する。』 新たな呼吸器感染症等が流行する可能性も想定し、次の感染症危機に対してより万全な対応を行うことを目指して対策を充実させるためなのに、『有効な治療薬や抗インフルエンザ薬を活用』するとなっているのは矛盾していませんか。 有効な治療薬があれば、新たな呼吸器感染症等が流行することは無いです。 有効な治療薬が無いから、新たな呼吸器感染症等が流行するのではありませんか。 目的に対して『9. 治療薬・治療法』の概要が矛盾しています。 有効な治療薬が無いから有事になるのではありませんか。 それにも関わらず『有事には、国は速やかに有効な治療薬を確保し』となっています。 有効な治療薬があれば有事にはならないのではありませんか。 目的に対して『9. 治療薬・治療法』の概要に書かれている内容が矛盾しています。</p>	⑤	<p>①～④に該当しません。</p>
4	<p>ワクチン接種について ワクチンを何度か接種しても、新型コロナウイルスに感染した人も多くいます。 ワクチンを一回も接種しなくても、新型コロナウイルスが一回も発症していない人もいます。 ワクチンはどの程度有効だったのですか。 将来的な副作用が不明な状態で接種したくない人たちもいたと思います。 任意接種と言われましたが、受けるようにとの圧力が強かつたり、接種者のリストを作成していたり、接種回数まで管理しているところまであったと認識しています。 ワクチン接種ハラスメントです。 このようなワクチン接種ハラスメントにならないような対策を考えてください。</p>	②	<p>ワクチンに対する理解を深めるための啓発等を素案に記載しています。</p>
5	<p>ワクチンの接種をしない人達を悪者扱いしないようにしてください。 新たに作ったばかりのワクチンを接種したくない人もいます。 ワクチンを接種したくない人達に対してワクチンの接種をするように圧力をかけないでください。 任意接種と言っても、ワクチンを接種しない人達を悪く悪者扱いすら人もいます。 ワクチン接種するように圧力をかける人もいます。 任意接種なら本人の自由のはずです。 ワクチン接種に対してワクチンを接種しない人達のことも考えてください。 ワクチンハラスメントが発生しないようにしてください。</p>	②	<p>ワクチンに対する理解を深めるための啓発等を素案に記載しています。</p>

【対応分類】

- ①ご意見を踏まえ、原案に反映するもの、②ご意見の趣旨が既に素案に含まれているもの（賛同意見等含む）、③計画に記載していないが実施中（実施予定）のもの、
- ④今後の検討の参考とさせていただくもの、⑤その他

6	<p>ワクチン接種会場への輸送の人員確保に対しての対策が明記されていません。市営バスの路線バス運行は公共交通機関で社会経済活動に必要不可欠です。『(2)市民生活・経済に及ぼす影響が最小となるようにする。』ためには路線バスは必要不可欠です。市営バスの運転手も大量に退職されています。路線バスの減便はしないでください。ワクチン接種会場への運転手確保は可能ですか。ワクチン接種会場への無料送迎は大型二種保有者でなくても可能ではありませんか。ワクチン接種会場への送迎が大型免許で可能なら、大型二種免許所有者を使う必要は無い。市民生活に必要不可欠な路線バスの減便はしないでください。社会経済活動に必要不可欠な路線バスの減便はしないでください。ワクチン接種会場への送迎が大型免許で可能なら、大型二種免許所有者を使う必要は無い。医療局の職員の方々が準備期に大型免許を取得しておけば良いだけです。19歳で取得出来る簡単な免許です。路線バスを減便しないように対策をしてください。路線バスの減便は、対策の目的の『(2)市民生活・経済に及ぼす影響が最小となるようにする。』に反します。『(2)市民生活・経済に及ぼす影響が最小となるようにする。』ために、準備期から大型免許取得者を増やして路線バスの減便をしないでください。誰でも取れる簡単な免許ですから、準備期に対策ができます。</p>	⑤	①～④に該当しません。
7	<p>『サーバイランス』なんて一般的に使われていない言葉を使わないでください。頭の良い方々が作られるのですから、誰にでも分かりやすい言葉を使ってください。『市民等に迅速に分かりやすく提供する。』分かりやすく提供されていません。難しい言葉を使って、分かりやすく提供しているのですか。理解出来る人にだけ提供出来れば良いと考えているのですか。頭が良いことを示すために難しい言葉を選んで使っているのですか。『市民等に迅速に分かりやすく提供する。』この言葉との乖離が激しいです。</p>	①	用語集に説明を追記していきます。
8	<p>『サーバイランス』普段使わない言葉を使わないでください。誰でも知っている言葉にしてください。最近の発表などを見ていると、わざと普段使わない言葉を選んで使っているかのように思えます。調べないと分からぬ言葉を使わないでください。意地悪されている感じです。市民のことを何も考えていない感じです。市民のことを考えられるのでしたら、普段使っている誰でも理解出来る言葉を使ってください。市民のことを考えた言葉を使ってください。</p>	①	用語集に説明を追記していきます。

【対応分類】

- ①ご意見を踏まえ、原案に反映するもの、②ご意見の趣旨が既に素案に含まれているもの（賛同意見等含む）、③計画に記載していないが実施中（実施予定）のもの、
- ④今後の検討の参考とさせていただくもの、⑤その他

9	<p>『分かりやすく提供する。』と書かれていますが、普段使わない横文字やカタカナ言葉ばかり使われていて、分かりやすくありません。 分かりやすい言葉に書き直してください。 市民のことを考えているのなら、分かりやすい言葉に書き直してください。 普段使わない横文字やカタカナ言葉を使われても分かりやすくありません。 分かりやすく提供してください。 最近作成されている文書は普段使わない横文字やカタカナ言葉を多く使っているので分かりやすく提供されません。</p>	①	<p>可能な限りわかりやすい言葉や表現を用いて情報提供を行うことを追記していきます。</p>
10	<p>わざと難しい横文字やカタカナ言葉を使っているのですか。 頭が良い方々が作るのでしたら誰でも分かりやすく理解できる簡単な言葉を使ってください。 頭が良いことを示すためにわざと難しい横文字やカタカナ言葉を使っていると思ってなりません。 わざと英語を使わなければならない理由はありません。 市民のことを思うなら、誰でもわかりやすく理解しやすい簡単な言葉を使ってください。</p>	①	<p>可能な限りわかりやすい言葉や表現を用いて情報提供を行うことを追記していきます。</p>
11	<p>対策でバスの運転手を使わないでください。 市営バスが大幅に減便されています。 対策で更にバス運転手を取られて更なる減便になつたら困ります。 職員の人権を守るためのカスタマーハラスメントが作られていないことは、市営バスの運転手の人権のことは何も考えていないと思われます。 だから大勢の路線バスの運転手が退職して路線バスの度重なる減便になった大きな原因だと思います。 カスタマーハラスメントを未だに作っていないことは著しく遅いと思います。 カスタマーハラスメントを作らなければならない責任職は処分されないのか。 バス運転手だけが処分されているとしか思いません。 職員は対応が遅いことで処分されている発表を見ますが、責任職は著しく遅い対応でも処分されないのですか。 著しく遅い対応で職員の人権を守るカスタマーハラスメントを作っていない責任は責任職が取らないと、バスの運転手の更なる退職に繋がってしまうのではないか。 カスタマーハラスメントを作っていない責任を責任職が取ることが最低限必要ではないか。</p>	⑤	<p>①～④に該当しません。</p>
12	<p>対策でバスの運転手を使わないでください。 市営バスが大幅に減便されています。 対策で更にバス運転手を取られて更なる減便になつたら困ります。 職員の人権を守るためのカスタマーハラスメントが作られていないことは、市営バスの運転手の人権のことは何も考えていないと思われます。 だから大勢の路線バスの運転手が退職して路線バスの度重なる減便になった大きな原因だと思います。 カスタマーハラスメントを未だに作っていないことは著しく遅いと思います。 カスタマーハラスメントを作らなければならない責任職は処分されないのか。 バス運転手だけが処分されているとしか思いません。 著しく遅い対応で職員の人権を守るカスタマーハラスメントを作っていない責任は責任職が取らないと、バスの運転手の更なる退職に繋がってしまうのではないか。 カスタマーハラスメントを作っていない責任を責任職が取ることが最低限必要ではないか。</p>	⑤	<p>①～④に該当しません。</p>

【対応分類】

- ①ご意見を踏まえ、原案に反映するもの、②ご意見の趣旨が既に素案に含まれているもの（賛同意見等含む）、③計画に記載していないが実施中（実施予定）のもの、
- ④今後の検討の参考とさせていただくもの、⑤その他

13	<p>ワクチン接種会場などへ行くためのバスに路線バスの運転手を使ったら路線バスの減便に繋がりかねないので止めてください。 路線バスの運転手の残業時間が増えることになったら事故が増える原因になりますので止めてください。 バスの免許証なんて誰でも取れる免許証です。事前に制度所管課の職員の方々がバスの免許を取得しておけば、路線バスの運転手を使わなくてすみます。 最少年齢 21 歳から誰でも取得できる免許ですから、制度所管課の職員の方々が事前に取得しておけば良いだけだと思います。</p>	⑤	①～④に該当しません。
14	<p>対策で市営バスの運転士を使わないでください。 路線バスが減便になったり悪影響が出たら困ります。 市営バスの運転士の残業時間が増えると、事故が増える可能性が高くなります。 事故を増やさないためにも市営バスの運転士を使わないでください。</p>	⑤	①～④に該当しません。

【対応分類】

- ①ご意見を踏まえ、原案に反映するもの、②ご意見の趣旨が既に素案に含まれているもの（賛同意見等含む）、③計画に記載していないが実施中（実施予定）のもの、
- ④今後の検討の参考とさせていただくもの、⑤その他

第2章 対策の目的及び実施に関する基本的な考え方等（14件）

No.	意見	対応分類	対応分類の考え方
15	『13. 市民生活・経済の安定の確保』のために路線バスの運転手を接種会場へのバスに使わないでください。路線バスの運転手が大量に退職されて大幅な路線バスが減便されて著しい不自由を受けています。これでさらに路線バスの運転手を接種会場へのバスに使われたら、路線バスがより一層減便されてしまいます。接種会場への無料送迎バスなら大型免許で運転できるはずです。準備期に大型免許を取得者を増や対策をしてください。普通免許を取ってから1年で大型免許も取れます。簡単に取れます。すぐに取れます。路線バスの運転手を接種会場への送迎に使わないでください。市民生活・経済の安定の確保のために、接種会場への送迎バスに路線バスの運転手を使わないように準備期に対応してください。路線バスが更なる減便になったら、さらに困ります。路線バスの運転手の大量退職による減便は、運転手が大量に辞めることに対してのリスク管理ができていなかったのではないか。運転手が大量に退職するとは思っていなかったのではないか。リスクコミュニケーションが無かったのではないか。責任は誰も取らないのですか。	⑤	①～④に該当しません。
16	『9. 治療薬・治療法 ■ 概要 有事には、国は速やかに有効な治療薬を確保し、治療法を確立して全国へ普及させる。また、新型インフルエンザの場合、抗インフルエンザウイルス薬を活用する。』 新たな呼吸器感染症等が流行する可能性も想定し、次の感染症危機に対してより万全な対応を行うことを目指して対策を充実させるためなのに、『有効な治療薬や抗インフルエンザ薬を活用』するとなっているのは矛盾していませんか。有効な治療薬があれば、新たな呼吸器感染症等が流行することは無いです。有効な治療薬が無いから、新たな呼吸器感染症等が流行するのではありませんか。目的に対して『9. 治療薬・治療法』の概要が矛盾しています。有効な治療薬が無いから有事になるのではありませんか。それにも関わらず『有事には、国は速やかに有効な治療薬を確保し』となっています。有効な治療薬があれば有事にはならないのではありませんか。目的に対して『9. 治療薬・治療法』の概要に書かれている内容が矛盾しています。	⑤	①～④に該当しません。

【対応分類】

- ①ご意見を踏まえ、原案に反映するもの、②ご意見の趣旨が既に素案に含まれているもの（賛同意見等含む）、③計画に記載していないが実施中（実施予定）のもの、
- ④今後の検討の参考とさせていただくもの、⑤その他

17	<p>ワクチン接種について ワクチンを何度か接種しても、新型コロナウイルスに感染した人も多くいます。ワクチンを一回も接種しなくても、新型コロナウイルスが一回も発症していない人もいます。ワクチンはどの程度有効だったのですか。将来的な副作用が不明な状態で接種したくない人たちもいたと思います。任意接種と言われましたが、受けるようにとの圧力が強かったり、接種者のリストを作成していたり、接種回数まで管理しているところまであったと認識しています。ワクチン接種ハラスメントです。このようなワクチン接種ハラスメントにならないような対策を考えてください。</p>	②	<p>ワクチンに対する理解を深めるための啓発等を素案に記載しています。</p>
18	<p>ワクチンの接種をしない人達を悪者扱いしないようにしてください。新たに作ったばかりのワクチンを接種したくない人もいます。ワクチンを接種したくない人達に対してワクチンの接種をするように圧力をかけないでください。任意接種と言っても、ワクチンを接種しない人達を悪く悪者扱いすら人もいます。ワクチン接種するように圧力をかける人もいます。任意接種なら本人の自由のはずです。ワクチン接種に対してワクチンを接種しない人達のことも考えてください。ワクチンハラスメントが発生しないようにしてください。</p>	②	<p>ワクチンに対する理解を深めるための啓発等を素案に記載しています。</p>
19	<p>ワクチン接種会場への輸送の人員確保に対しての対策が明記されていません。市営バスの路線バス運行は公共交通機関で社会経済活動に必要不可欠です。『(2)市民生活・経済に及ぼす影響が最小となるようにする。』ためには路線バスは必要不可欠です。市営バスの運転手も大量に退職されています。路線バスの減便はしないでください。ワクチン接種会場への運転手確保は可能ですか。ワクチン接種会場への無料送迎は大型二種保有所でなくても可能ではありませんか。ワクチン接種会場への送迎が大型免許で可能なら、大型二種免許所有者を使う必要は無い。市民生活に必要不可欠な路線バスの減便はしないでください。社会経済活動に必要不可欠な路線バスの減便はしないでください。ワクチン接種会場への送迎が大型免許で可能なら、大型二種免許所有者を使う必要は無い。医療局の職員の方々が準備期に大型免許を取得しておけば良いだけです。19歳で取得出来る簡単な免許です。路線バスを減便しないように対策をしてください。路線バスの減便は、対策の目的の『(2)市民生活・経済に及ぼす影響が最小となるようにする。』に反します。『(2)市民生活・経済に及ぼす影響が最小となるようにする。』ために、準備期から大型免許取得者を増やして路線バスの減便をしないでください。誰でも取れる簡単な免許ですから、準備期に対策ができます。</p>	⑤	<p>①～④に該当しません。</p>

【対応分類】

- ①ご意見を踏まえ、原案に反映するもの、②ご意見の趣旨が既に素案に含まれているもの（賛同意見等含む）、③計画に記載していないが実施中（実施予定）のもの、
- ④今後の検討の参考とさせていただくもの、⑤その他

20	<p>『サーベイランス』なんて一般的に使われていない言葉を使わないでください。頭の良い方々が作られるのですから、誰にでも分かりやすい言葉を使ってください。『市民等に迅速に分かりやすく提供する。』分かりやすく提供されていません。難しい言葉を使って、分かりやすく提供しているのですか。理解出来る人にだけ提供出来れば良いと考えているのですか。頭が良いことを示すために難しい言葉を選んで使っているのですか。『市民等に迅速に分かりやすく提供する。』この言葉との乖離が激しいです。</p>	①	<p>用語集に説明を追記していきます。</p>
21	<p>『サーベイランス』普段使わない言葉を使わないでください。誰でも知っている言葉にしてください。最近の発表などを見ていると、わざと普段使わない言葉を選んで使っているかのように思えます。調べないと分からぬ言葉を使わないでください。意地悪されている感じです。市民のことを何も考えていない感じです。市民のことを考えられるのでしたら、普段使っている誰でも理解出来る言葉を使ってください。市民のことを考えた言葉を使ってください。</p>	①	<p>用語集に説明を追記していきます。</p>
22	<p>『分かりやすく提供する。』と書かれていますが、普段使わない横文字やカタカナ言葉ばかり使われていて、分かりやすくありません。分かりやすい言葉に書き直してください。市民のことを考えているのなら、分かりやすい言葉に書き直してください。普段使わない横文字やカタカナ言葉を使わなくても分かりやすくありません。分かりやすく提供してください。最近作成されている文書は普段使わない横文字やカタカナ言葉を多く使っているので分かりやすく提供されています。</p>	①	<p>可能な限りわかりやすい言葉や表現を用いて情報提供を行うことを追記していきます。</p>
23	<p>わざと難しい横文字やカタカナ言葉を使っているのですか。頭が良い方々が作るのでしたら誰でも分かりやすく理解できる簡単な言葉を使ってください。頭が良いことを示すためにわざと難しい横文字やカタカナ言葉を使っていると思えてなりません。わざと英語を使わなければならない理由はありません。市民のことを思うなら、誰でもわかりやすく理解しやすい簡単な言葉を使ってください。</p>	①	<p>可能な限りわかりやすい言葉や表現を用いて情報提供を行うことを追記していきます。</p>
24	<p>対策でバスの運転手を使わないでください。市営バスが大幅に減便されています。対策で更にバス運転手を取られて更なる減便になら困ります。職員の人権を守るためにカスタマーハラスメントが作られていないことは、市営バスの運転手の人権のことは何も考えていないと思われます。だから大勢の路線バスの運転手が退職して路線バスの度重なる減便になった大きな原因だと思います。カスタマーハラスメントを未だに作っていないことは著しく遅いと思います。カスタマーハラスメントを作らなければならない責任職は処分されないので。バス運転手だけが処分されているとしか思いません。職員は対応が遅いことで処分されて</p>	⑤	<p>①～④に該当しません。</p>

【対応分類】

- ①ご意見を踏まえ、原案に反映するもの、②ご意見の趣旨が既に素案に含まれているもの（賛同意見等含む）、③計画に記載していないが実施中（実施予定）のもの、
- ④今後の検討の参考とさせていただくもの、⑤その他

	いる発表を見ますが、責任職は著しく遅い対応でも処分されないのですか。 著しく遅い対応で職員の人権を守るカスタマーハラスメントを作っていない責任は責任職が取らないと、バスの運転手の更なる退職に繋がってしまうのではないか。カスタマーハラスメントを作っていない責任を責任職が取ることが最低限必要ではないか。		
25	ワクチン接種会場などへ行くためのバスに路線バスの運転手を使ったら路線バスの減便に繋がりかねないので止めてください。路線バスの運転手の残業時間が増えることになったら事故が増える原因になりますので止めてください。 バスの免許証なんて誰でも取れる免許証です。事前に制度所管課の職員の方々がバスの免許を取得しておけば、路線バスの運転手を使わなくてすみます。 最少年齢 21 歳から誰でも取得できる免許ですから、制度所管課の職員の方々が事前に取得しておけば良いだけだと思います。	⑤	①～④に該当しません。
26	対策で市営バスの運転士を使わないでください。 路線バスが減便になったり悪影響が出たら困ります。 市営バスの運転士の残業時間が増えると、事故が増える可能性が高くなります。 事故を増やさないためにも市営バスの運転士を使わないでください。	⑤	①～④に該当しません。
27	「EBPMの考え方に基づく対策の推進」という表現はがっかりします。教育、福祉、雇用、地域振興などの行政分野では、これまで「理念」や「経験」に基づく政策が多く、そこに「根拠を示せ」という流れが生まれ、EBPMという言葉を 2000 年頃から用いるようになりました。一方で、公衆衛生の分野は、そんな言葉が流行るよりずっと以前、20 世紀半ばから、疫学や統計、リスク評価などに基づく政策形成が当たり前に行われてきました。公衆衛生に携わってきた方々からすれば「何を今さら」の文系の人たちのスローガンです。失礼ですが、この計画を書かれた方は公衆衛生を学ばれてきた方々なのでしょうか。むしろ素人臭を感じてしまいます。「対策の効果測定」をして「実施する」なんてことはできるのでしょうか。パンデミックが終わった後に様々なデータをいろいろな手法で分析し、大きな視点、小さな視点から評価し、次のパンデミックに向けての知見を重ねて行くことはできるとは思います。しかし、流行の最中には、今いる地点、今出ている数値が、全体の中のどこなのかわかりません。パンデミック中に現れる数値は交絡因子の区別もつかないので政策効果との関連性はわからないのではないですか。「対策の効果測定」とは、どのように行えるのか例を示してください。(患者数の増減や、病床の空き具合や、重症化率では「対策の効果」はわからないと思います)	⑤	①～④に該当しません。

【対応分類】

- ①ご意見を踏まえ、原案に反映するもの、②ご意見の趣旨が既に素案に含まれているもの（賛同意見等含む）、③計画に記載していないが実施中（実施予定）のもの、
- ④今後の検討の参考とさせていただくもの、⑤その他

28	<p>テキスト版5ページ (PDFは見られません) <時期区分(図)> 準備期 発生前の段階 初動期 新型インフルエンザ等に位置付けられる可能性がある感染症が発生した段階 ←発表の公表 とありますが、発表も公表も同じような意味に思います。この「発表の公表」部分の意味が良くわからなくて気になってしまい読み進めませんでした。発表することをあらかじめ公表する(2段階で公表する)という意味なのでしょうか。いろいろ調べた結果、厚生労働省が発表の仕方について 人権に配慮し考え方を決めたということを知りました。(新型インフルエンザ等感染症等の患者発生時における個別事例情報の公表について) 横浜市もこの考え方へ則って発表するということでしょうか。</p>	⑤	テキスト版の修正を行います。
----	---	---	----------------

【対応分類】

- ①ご意見を踏まえ、原案に反映するもの、②ご意見の趣旨が既に素案に含まれているもの（賛同意見等含む）、③計画に記載していないが実施中（実施予定）のもの、
- ④今後の検討の参考とさせていただくもの、⑤その他

第3章 各対策項目の考え方及び取組（22件）

No.	意見	対応分類	対応分類の考え方
29	『13. 市民生活・経済の安定の確保』のために路線バスの運転手を接種会場へのバスに使わないでください。路線バスの運転手が大量に退職されて大幅な路線バスが減便されて著しい不自由を受けています。これでさらに路線バスの運転手を接種会場へのバスに使われたら、路線バスがより一層減便されてしまいます。接種会場への無料送迎バスなら大型免許で運転できるはずです。準備期に大型免許を取得者を増や対策をしてください。普通免許を取ってから1年で大型免許も取れます。簡単に取れます。すぐに取れます。路線バスの運転手を接種会場への送迎に使わないでください。市民生活・経済の安定の確保のために、接種会場への送迎バスに路線バスの運転手を使わないように準備期に対応してください。路線バスが更なる減便になったら、さらに困ります。路線バスの運転手の大量退職による減便は、運転手が大量に辞めることに対してのリスク管理ができていなかったのではないか。運転手が大量に退職するとは思っていなかったのではないか。リスクコミュニケーションが無かったのではないか。責任は誰も取らないのですか。	⑤	①～④に該当しません。
30	『9. 治療薬・治療法 ■ 概要 有事には、国は速やかに有効な治療薬を確保し、治療法を確立して全国へ普及させる。また、新型インフルエンザの場合、抗インフルエンザウイルス薬を活用する。』 新たな呼吸器感染症等が流行する可能性も想定し、次の感染症危機に対してより万全な対応を行うことを目指して対策を充実させるためなのに、『有効な治療薬や抗インフルエンザ薬を活用』するとなっているのは矛盾していませんか。有効な治療薬があれば、新たな呼吸器感染症等が流行することは無いです。有効な治療薬が無いから、新たな呼吸器感染症等が流行するのではありませんか。目的に対して『9. 治療薬・治療法』の概要が矛盾しています。有効な治療薬が無いから有事になるのではありませんか。それにも関わらず『有事には、国は速やかに有効な治療薬を確保し』となっています。有効な治療薬があれば有事にはならないのではありませんか。目的に対して『9. 治療薬・治療法』の概要に書かれている内容が矛盾しています。	⑤	①～④に該当しません。

【対応分類】

- ①ご意見を踏まえ、原案に反映するもの、②ご意見の趣旨が既に素案に含まれているもの（賛同意見等含む）、③計画に記載していないが実施中（実施予定）のもの、
- ④今後の検討の参考とさせていただくもの、⑤その他

31	<p>ワクチン接種について ワクチンを何度か接種しても、新型コロナウイルスに感染した人も多くいます。ワクチンを一回も接種しなくても、新型コロナウイルスが一回も発症していない人もいます。ワクチンはどの程度有効だったのですか。将来的な副作用が不明な状態で接種したくない人たちもいたと思います。任意接種と言われましたが、受けるようにとの圧力が強かつたり、接種者のリストを作成していたり、接種回数まで管理しているところまであったと認識しています。ワクチン接種ハラスメントです。このようなワクチン接種ハラスメントにならないような対策を考えてください。</p>	②	<p>ワクチンに対する理解を深めるための啓発等を素案に記載しています。</p>
32	<p>ワクチンの接種をしない人達を悪者扱いしないようにしてください。新たに作ったばかりのワクチンを接種したくない人もいます。ワクチンを接種したくない人達に対してワクチンの接種をするように圧力をかけないでください。任意接種と言っても、ワクチンを接種しない人達を悪く悪者扱いすら人もいます。ワクチン接種するように圧力をかける人もいます。任意接種なら本人の自由のはずです。ワクチン接種に対してワクチンを接種しない人達のことも考えてください。ワクチンハラスメントが発生しないようにしてください。</p>	②	<p>ワクチンに対する理解を深めるための啓発等を素案に記載しています。</p>
33	<p>ワクチン接種会場への輸送の人員確保に対しての対策が明記されていません。市営バスの路線バス運行は公共交通機関で社会経済活動に必要不可欠です。『(2)市民生活・経済に及ぼす影響が最小となるようにする。』ためには路線バスは必要不可欠です。市営バスの運転手も大量に退職されています。路線バスの減便はしないでください。ワクチン接種会場への運転手確保は可能ですか。ワクチン接種会場への無料送迎は大型二種保有所でなくても可能ではありませんか。ワクチン接種会場への送迎が大型免許で可能なら、大型二種免許所有者を使う必要は無い。市民生活に必要不可欠な路線バスの減便はしないでください。社会経済活動に必要不可欠な路線バスの減便はしないでください。ワクチン接種会場への送迎が大型免許で可能なら、大型二種免許所有者を使う必要は無い。医療局の職員の方々が準備期に大型免許を取得しておけば良いだけです。19歳で取得出来る簡単な免許です。路線バスを減便しないように対策をしてください。路線バスの減便は、対策の目的の『(2)市民生活・経済に及ぼす影響が最小となるようにする。』に反します。『(2)市民生活・経済に及ぼす影響が最小となるようにする。』ために、準備期から大型免許取得者を増やして路線バスの減便をしないでください。誰でも取れる簡単な免許ですから、準備期に対策ができます。</p>	⑤	<p>①～④に該当しません。</p>

【対応分類】

- ①ご意見を踏まえ、原案に反映するもの、②ご意見の趣旨が既に素案に含まれているもの（賛同意見等含む）、③計画に記載していないが実施中（実施予定）のもの、
- ④今後の検討の参考とさせていただくもの、⑤その他

34	<p>『サーベイランス』なんて一般的に使われていない言葉を使わないでください。頭の良い方々が作られるのですから、誰にでも分かりやすい言葉を使ってください。『市民等に迅速に分かりやすく提供する。』分かりやすく提供されていません。難しい言葉を使って、分かりやすく提供しているのですか。理解出来る人にだけ提供出来れば良いと考えているのですか。頭が良いことを示すために難しい言葉を選んで使っているのですか。『市民等に迅速に分かりやすく提供する。』この言葉との乖離が激しいです。</p>	①	用語集に説明を追記していきます。
35	<p>『サーベイランス』普段使わない言葉を使わないでください。誰でも知っている言葉にしてください。最近の発表などを見ていると、わざと普段使わない言葉を選んで使っているかのように思えます。調べないと分からぬ言葉を使わないでください。意地悪されている感じです。市民のことを何も考えていない感じです。市民のことを考えられるのでしたら、普段使っている誰でも理解出来る言葉を使ってください。市民のことを考えた言葉を使ってください。</p>	①	用語集に説明を追記していきます。
36	<p>『分かりやすく提供する。』と書かれていますが、普段使わない横文字やカタカナ言葉ばかり使われていて、分かりやすくありません。分かりやすい言葉に書き直してください。市民のことを考えているのなら、分かりやすい言葉に書き直してください。普段使わない横文字やカタカナ言葉を使われても分かりやすくありません。分かりやすく提供してください。最近作成されている文書は普段使わない横文字やカタカナ言葉を多く使っているので分かりやすく提供されません。</p>	①	可能な限りわかりやすい言葉や表現を用いて情報提供を行うことを追記していきます。
37	<p>わざと難しい横文字やカタカナ言葉を使っているのですか。頭が良い方々が作るのでしたら誰でも分かりやすく理解できる簡単な言葉を使ってください。頭が良いことを示すためにわざと難しい横文字やカタカナ言葉を使っていると思えてなりません。わざと英語を使わなければならぬ理由はありません。市民のことを思うなら、誰でもわかりやすく理解しやすい簡単な言葉を使ってください。</p>	①	可能な限りわかりやすい言葉や表現を用いて情報提供を行うことを追記していきます。
38	<p>国や自治体はワクチン接種をやめよ！</p>	⑤	①～④に該当しません。
39	<p>社会経済状況の回復に伴い、コロナ禍の記憶が風化しつつあります。人命にかかる未知の感染症の拡大はいずれまた起こると考えられるため、第3章すべての項目に係る備えを平時から行っていく必要があります。</p>	②	全ての対策項目に準備期の取組を素案に記載しています。

【対応分類】

- ①ご意見を踏まえ、原案に反映するもの、②ご意見の趣旨が既に素案に含まれているもの（賛同意見等含む）、③計画に記載していないが実施中（実施予定）のもの、
- ④今後の検討の参考とさせていただくもの、⑤その他

40	反ワクチン活動家のオカルト扇動に善良な市民が感化されないよう、エビデンスに基づく正しい情報提供をしていく必要があります。	②	科学的根拠等に基づいた情報提供について素案に記載しています。
41	コロナ禍において、川崎市健康安全研究所の名前は全国に知れ渡った一方、横浜市衛生研究所は全く話題になりませんでした。最大規模の政令指定都市の研究所として、プレゼンス向上に努めてほしいです。	②	対策項目2「情報収集・分析」、対策項目3「サーベイランス」、対策項目4「リスクコミュニケーション」等の取組内容について、記載を充実させています。
42	ワクチンが高くなっている。インフルエンザにかかるて医療費出したほうが安くなっている。助成をもっと広げて”なりやすい”人は無料にするなど抜本的に値段の部分をどうにかしてほしいです。	⑤	ワクチン接種の実施は、国の方針に基づく。
43	対策でバスの運転手を使わないでください。市営バスが大幅に減便されています。対策で更にバス運転手を取られて更なる減便になら困ります。職員の人権を守るためにカスタマーハラスメントが作られていないことは、市営バスの運転手の人権のことは何も考えていないと思われます。だから大勢の路線バスの運転手が退職して路線バスの度重なる減便になった大きな原因だと思います。カスタマーハラスメントを未だに作っていないことは著しく遅いと思います。カスタマーハラスメントを作らなければならない責任職は処分されないのか。バス運転手だけが処分されているとしか思いません。職員は対応が遅いことで処分されている発表を見ますが、責任職は著しく遅い対応でも処分されないのですか。著しく遅い対応で職員の人権を守るカスタマーハラスメントを作っていない責任は責任職が取らないと、バスの運転手の更なる退職に繋がってしまうのではないか。カスタマーハラスメントを作っていない責任を責任職が取ることが最低限必要ではないか。	⑤	①～④に該当しません。
44	ワクチン接種会場などへ行くためのバスに路線バスの運転手を使ったら路線バスの減便に繋がりかねないので止めてください。路線バスの運転手の残業時間が増えることになったら事故が増える原因になりますので止めてください。バスの免許証なんて誰でも取れる免許証です。事前に制度所管課の職員の方々がバスの免許を取得しておけば、路線バスの運転手を使わなくてすみます。最少年齢21歳から誰でも取得できる免許ですから、制度所管課の職員の方々が事前に取得しておけば良いだけだと思います。	⑤	①～④に該当しません。
45	抗ウイルス薬だけでなく、対症療法用の医薬品の備蓄も必要ではないか。	①	家庭における備蓄の啓発について追記していきます。

【対応分類】

- ①ご意見を踏まえ、原案に反映するもの、②ご意見の趣旨が既に素案に含まれているもの（賛同意見等含む）、③計画に記載していないが実施中（実施予定）のもの、
- ④今後の検討の参考とさせていただくもの、⑤その他

46	有事の際、医療機関を優先して検査キット確保して、歯科クリニック、薬局でも検査実施。当然薬局では検査キットの販売も行う。	⑤	検査キットの活用等は、国の方針に基づく。
47	今回の計画改定案において、新型コロナウイルス感染症の経験を踏まえ、対策項目が大幅に増加し、「準備期」「初動期」「対応期」のフェーズが明確化されたことはとてもよい。特に「ワクチン」「保健」など、危機対応に必要な項目が盛り込まれたことで、横浜市民の安心につながると感じました。	②	賛同意見。
48	対策で市営バスの運転士を使わないでください。 路線バスが減便になったり悪影響が出たら困ります。 市営バスの運転士の残業時間が増えると、事故が増える可能性が高くなります。事故を増やさないためにも市営バスの運転士を使わないでください。	⑤	①～④に該当しません。
49	ワクチンの説明及び理解を得られる安全性の確かな情報を公表して下さい。	②	ご意見の趣旨は、素案に盛り込まれています。
50	緊急時における地域の拠点を増やし、物流やエネルギー、食糧、水の備蓄と情報の提供を具体的に地域議員にお願いしたい。	⑤	①～④に該当しません。

【対応分類】

- ①ご意見を踏まえ、原案に反映するもの、②ご意見の趣旨が既に素案に含まれているもの（賛同意見等含む）、③計画に記載していないが実施中（実施予定）のもの、
- ④今後の検討の参考とさせていただくもの、⑤その他

その他（感想、質問等）（17件）

No.	意見	対応分類	対応分類の考え方
51	『13. 市民生活・経済の安定の確保』のために路線バスの運転手を接種会場へのバスに使わないでください。路線バスの運転手が大量に退職されて大幅な路線バスが減便されて著しい不自由を受けています。これでさらに路線バスの運転手を接種会場へのバスに使われたら、路線バスがより一層減便されてしまいます。接種会場への無料送迎バスなら大型免許で運転できるはずです。準備期に大型免許を取得者を増や対策をしてください。普通免許を取ってから1年で大型免許も取れます。簡単に取れます。すぐに取れます。路線バスの運転手を接種会場への送迎に使わないでください。市民生活・経済の安定の確保のために、接種会場への送迎バスに路線バスの運転手を使わないよう準備期に対応してください。路線バスが更なる減便になったら、さらに困ります。路線バスの運転手の大量退職による減便は、運転手が大量に辞めることに対するリスク管理ができていなかったのではありませんか。運転手が大量に退職するとは思っていなかったのではありませんか。リスクコミュニケーションが無かったのではありませんか。責任は誰も取らないのですか。	⑤	①～④に該当しません。
52	『9. 治療薬・治療法 ■ 概要 有事には、国は速やかに有効な治療薬を確保し、治療法を確立して全国へ普及させる。また、新型インフルエンザの場合、抗インフルエンザウイルス薬を活用する。』 新たな呼吸器感染症等が流行する可能性も想定し、次の感染症危機に対してより万全な対応を行うことを目指して対策を充実させるためなのに、『有効な治療薬や抗インフルエンザ薬を活用』するとなっているのは矛盾していませんか。有効な治療薬があれば、新たな呼吸器感染症等が流行することは無いです。有効な治療薬が無いから、新たな呼吸器感染症等が流行するのではありませんか。目的に対して『9. 治療薬・治療法』の概要が矛盾しています。有効な治療薬が無いから有事になるのではありませんか。それにも関わらず『有事には、国は速やかに有効な治療薬を確保し』となっています。有効な治療薬があれば有事にはならないのではありませんか。目的に対して『9. 治療薬・治療法』の概要に書かれている内容が矛盾しています。	⑤	①～④に該当しません。
53	ワクチン接種について ワクチンを何度か接種しても、新型コロナウイルスに感染した人も多くいます。ワクチンを一回も接種しなくとも、新型コロナウイルスが一回も発症していない人もいます。ワクチンはどの程度有効だったのですか。将来的な副作用が不明な状態で接種したくない人たちもいたと思います。任意接種と言われましたが、受けるようにとの圧力が強かったり、接種者のリストを作成していたり、接種回数まで管理しているところまであったと認識しています。	②	ワクチンに対する理解を深めるための啓発等を素案に記載しています。

【対応分類】

- ①ご意見を踏まえ、原案に反映するもの、②ご意見の趣旨が既に素案に含まれているもの（賛同意見等含む）、③計画に記載していないが実施中（実施予定）のもの、
- ④今後の検討の参考とさせていただくもの、⑤その他

	ワクチン接種ハラスメントです。このようなワクチン接種ハラスメントにならないような対策を考えてください。		
54	ワクチンの接種をしない人達を悪者扱いしないようにしてください。新たに作ったばかりのワクチンを接種したくない人もいます。ワクチンを接種したくない人達に対してワクチンの接種をするように圧力をかけないでください。任意接種と言っても、ワクチンを接種しない人達を悪く悪者扱いすら人もいます。ワクチン接種するように圧力をかける人もいます。任意接種なら本人の自由のはずです。ワクチン接種に対してワクチンを接種しない人達のことも考えてください。ワクチンハラスメントが発生しないようにしてください。	②	ワクチンに対する理解を深めるための啓発等を素案に記載しています。
55	ワクチン接種会場への輸送の人員確保に対しての対策が明記されていません。市営バスの路線バス運行は公共交通機関で社会経済活動に必要不可欠です。『(2)市民生活・経済に及ぼす影響が最小となるようにする。』ためには路線バスは必要不可欠です。市営バスの運転手も大量に退職されています。路線バスの減便はしないでください。ワクチン接種会場への運転手確保は可能ですか。ワクチン接種会場への無料送迎は大型二種保有所でなくとも可能ではありませんか。ワクチン接種会場への送迎が大型免許で可能なら、大型二種免許所有者を使う必要は無い。市民生活に必要不可欠な路線バスの減便はしないでください。社会経済活動に必要不可欠な路線バスの減便はしないでください。ワクチン接種会場への送迎が大型免許で可能なら、大型二種免許所有者を使う必要は無い。医療局の職員の方々が準備期に大型免許を取得しておけば良いだけです。19歳で取得出来る簡単な免許です。路線バスを減便しないように対策をしてください。路線バスの減便は、対策の目的の『(2)市民生活・経済に及ぼす影響が最小となるようにする。』に反します。『(2)市民生活・経済に及ぼす影響が最小となるようにする。』ために、準備期から大型免許取得者を増やして路線バスの減便をしないでください。誰でも取れる簡単な免許ですから、準備期に対策ができます。	⑤	①～④に該当しません。
56	『サーベイランス』なんて一般的に使われていない言葉を使わないでください。頭の良い方々が作られるのですから、誰にでも分かりやすい言葉を使ってください。『市民等に迅速に分かりやすく提供する。』分かりやすく提供されていません。難しい言葉を使って、分かりやすく提供しているのですか。理解出来る人にだけ提供出来れば良いと考えているのですか。頭が良いことを示すために難しい言葉を選んで使っているのですか。『市民等に迅速に分かりやすく提供する。』この言葉との乖離が激しいです。	①	用語集に説明を追記していきます。

【対応分類】

- ①ご意見を踏まえ、原案に反映するもの、②ご意見の趣旨が既に素案に含まれているもの（賛同意見等含む）、③計画に記載していないが実施中（実施予定）のもの、
- ④今後の検討の参考とさせていただくもの、⑤その他

57	<p>『サーベイランス』普段使わない言葉を使わないでください。誰でも知っている言葉にしてください。 最近の発表などを見ていると、わざと普段使わない言葉を選んで使っているかのように思えます。調べないと分からぬ言葉を使わないでください。意地悪されている感じです。市民のことを何も考えていない感じです。 市民のことを考えられるのでしたら、普段使っている誰でも理解出来る言葉を使ってください。 市民のことを考えた言葉を使ってください。</p>	①	<p>用語集に説明を追記していきます。</p>
58	<p>『分かりやすく提供する。』と書かれていますが、普段使わない横文字やカタカナ言葉ばかり使われていて、分かりやすくありません。 分かりやすい言葉に書き直してください。 市民のことを考えているのなら、分かりやすい言葉に書き直してください。 普段使わない横文字やカタカナ言葉を使われても分かりやすくありません。 分かりやすく提供してください。 最近作成されている文書は普段使わない横文字やカタカナ言葉を多く使っているので分かりやすく提供されていません。</p>	①	<p>可能な限りわかりやすい言葉や表現を用いて情報提供を行うことを追記していきます。</p>
59	<p>わざと難しい横文字やカタカナ言葉を使っているのですか。頭が良い方々が作るのでしたら誰でも分かりやすく理解できる簡単な言葉を使ってください。 頭が良いことを示すためにわざと難しい横文字やカタカナ言葉を使っていると思えてなりません。 わざと英語を使わなければならない理由はありません。 市民のことを思うなら、誰でもわかりやすく理解しやすい簡単な言葉を使ってください。</p>	①	<p>可能な限りわかりやすい言葉や表現を用いて情報提供を行うことを追記していきます。</p>
60	<p>対策でバスの運転手を使わないでください。 市営バスが大幅に減便されています。対策で更にバス運転手を取られて更なる減便になら困ります。 職員の人権を守るためにカスタマーハラスメントが作られていないことは、市営バスの運転手の人権のことは何も考えていないと思われます。だから大勢の路線バスの運転手が退職して路線バスの度重なる減便になった大きな原因だと思います。 カスタマーハラスメントを未だに作っていないことは著しく遅いと思います。 カスタマーハラスメントを作らなければならない責任職は処分されないのか。バス運転手だけが処分されているとしか思いません。 職員は対応が遅いことで処分されている発表を見ますが、責任職は著しく遅い対応でも処分されないのですか。 著しく遅い対応で職員の人権を守るカスタマーハラスメントを作っていない責任は責任職が取らないと、バスの運転手の更なる退職に繋がってしまうのではないか。 カスタマーハラスメントを作っていない責任を責任職が取ることが最低限必要ではないか。</p>	⑤	<p>①～④に該当しません。</p>

【対応分類】

- ①ご意見を踏まえ、原案に反映するもの、②ご意見の趣旨が既に素案に含まれているもの（賛同意見等含む）、③計画に記載していないが実施中（実施予定）のもの、
- ④今後の検討の参考とさせていただくもの、⑤その他

61	<p>新型ウイルスのワクチンについて効果がないと専門家の方が言っていました。又、副反応及び後遺症の方がたくさん居ます。ワクチンの安全性が、不透明なので接種を強制的に接種させるのは辞めて頂きたいです。この素案は、次に必ず来る予想しての事ですか？とても不安に感じます。</p>	⑤	<p>ワクチン接種の実施は、国の方針に基づく。</p>
62	<p>用語集で書かれている「リスクコミュニケーション」の説明と、本体に書かれているリスクコミュニケーションの取組みにずれがあるように思えます。インターネット検索すると厚生労働省のサイトで上位ヒットするページでは「リスク分析の全過程において、リスク評価者、リスク管理者、消費者、事業者、研究者、その他の関係者の間で、情報および意見を相互に交換することです。リスク評価の結果およびリスク管理の決定事項の説明を含みます。」経済産業省は「化学物質の環境リスクを踏まえて適正な管理を行うことが重要です。そのためには事業者が地域の行政や住民と情報を共有し、リスクに関するコミュニケーションを行うことが必要になってきます。」環境省は用語集に近い説明と「リスクコミュニケーションは利害関係者間で健康や環境のリスクに関する情報をある目的をもって交換することである。特にリスクコミュニケーションは、(a)健康や環境のリスクの程度、(b)健康や環境のリスクの意義や意味、(c)健康や環境のリスクの管理や制御を目指した決定事項、行動計画や方針、について利害関係者間で情報を伝達するという行為である。利害関係者には、行政機関、企業、企業グループ、労働組合、メディア、科学者、専門機関、関心を持っている市民グループ、市民個人を含んでいる。」となっていて、これらを見ると用語集の説明が概ね正しいリスクコミュニケーションの概念と思われます。本体では「行政」とその他（市民、医療機関）の2者に分けて「双方向」という言葉を何度も用いており、「行政が正しい情報を発信して市民等の理解を計りつつ進める」のような内容となっており、それは効果測定しつつ行う単なる啓発であってリスクコミュニケーションではないと思います。上記の定義に基づけば「双方向」ではなく、多方向による共有であり、行政は法制度や公平性や優先順位付けの立場で、医療機関はコストやキャパ、従事者の限界の観点を、学者はこれらのしがらみにとらわれない純科学的な知見を、市民は例えば、「感染症で入院できる人の数が増える代わりに急に盲腸になってしまふすぐ入れないかもしない。どっちが困るか考えたうえで「本当の困りごと」は何なのかの意見を言う」「経済活動を抑制したらインフルエンザも減った。一番の感染対策は、皆が社会活動をしないことだが、我慢できないから豊かさを選択する引き換えに感染症のリスクを負っていくべきか意見を言う」など、多方向にそれぞれがコミュニケーションをして、意識を育てていく過程だと思います。医療機関と市民、学者と市民が意見交換できる場を作るべきであって、全て行政から発信するのとは違うのでは無いでしょうか。</p>	⑤	<p>①～④に該当しません。</p>

【対応分類】

- ①ご意見を踏まえ、原案に反映するもの、②ご意見の趣旨が既に素案に含まれているもの（賛同意見等含む）、③計画に記載していないが実施中（実施予定）のもの、
- ④今後の検討の参考とさせていただくもの、⑤その他

63	<p>「改定」を謳うのであれば、どこが変わったのかわかりやすくして欲しかったです。リーフレットに挙げられているのは主に構成の変化の観点であって、具体的に「●●が●●であるため●●にしました。」という説明ではありません。完全に新しい箇所は、コロナを踏まえて追加という説明でもいいのかもしれません、前に書かれていた部分と変わった部分が説明されていないように感じます。改定前の計画も案と同時にすぐに参照できない提示の仕方で不便だと思いました。現行の計画を見つけ出して比較してみると、例えば「国内で鳥インフルエンザが人に感染し、発症が認められた場合は、市対策本部及び各区に区対策本部を設置する～」というくだりがありますが、この周辺の考え方・段階はすっかり記述としては消えているようです。単純に「鳥インフルエンザ」で検索しても、現行は59回登場するのに、案では5回になっています。どういう考え方で書き換えられたのかわかりませんでしたので、説明してください。</p>	⑤	質問等。
64	<p>ワクチン接種会場などへ行くためのバスに路線バスの運転手を使ったら路線バスの減便に繋がりかねないので止めてください。路線バスの運転手の残業時間が増えることになったら事故が増える原因になりますので止めてください。バスの免許証なんて誰でも取れる免許証です。事前に制度所管課の職員の方々がバスの免許を取得しておけば、路線バスの運転手を使わなくてすみます。最少年齢 21歳から誰でも取得できる免許ですから、制度所管課の職員の方々が事前に取得しておけば良いだけだと思います。</p>	⑤	①～④に該当しません。
65	<p>まずは先般のコロナ対策が本当に適切であったのか、総括を行い、その結果を市民の目に見える形で示して欲しい。 そして、今なお医療機関で行われている感染症対策が本当に適切であるのかどうか、検討に検討を重ねて欲しい。 過剰な感染症対策によって、市民の「人間としての尊厳」を奪うことに対し、猛烈に反対の意を表明します。</p>	⑤	①～④に該当しません。
66	<p>「正しい情報」「誤情報対策」「理解」「科学的根拠」これらは大切ですが、それよりも一歩深めたものがリスクコミュニケーションです。マスク着用で〇%感染が減るという、科学的根拠に基づく情報を理解したとしても、それに対する評価や行動は様々です。たったそれだけと軽視する人がいる一方で、有識者がそれでもマスクを着用するのは、コストやリスクについても考えて比較しているからだと思います。ワクチン等の医薬品、に比べて圧倒的に費用が安く、副作用が少なく、汎用性がある、という捉え方ができます。科学的根拠のみではなく費用、便益、リスク、これらを含めて行動を考えるようにするのがリスクコミです。計画案には、リスクコミについての理念が感じられないように思います。政策決定プロセス（マ</p>	②	ご意見の趣旨が素案に含まれています。

【対応分類】

- ①ご意見を踏まえ、原案に反映するもの、②ご意見の趣旨が既に素案に含まれているもの（賛同意見等含む）、③計画に記載していないが実施中（実施予定）のもの、
- ④今後の検討の参考とさせていただくもの、⑤その他

	スク推奨など) がしっかりと見え、自ら考えられる、という目的を明記し、「周知」とは差別化すべきです。		
67	対策で市営バスの運転士を使わないでください。 路線バスが減便になったり悪影響が出たら困ります。 市営バスの運転士の残業時間が増えると、事故が増える可能性が高くなります。 事故を増やさないためにも市営バスの運転士を使わないでください。	⑤	①～④に該当しません。

【意見の取り扱いについて】

いただいたご意見を、原則、原文のまま掲載していますが、特定の個人を識別することができる、個人・法人等の正当な利益を害する、及び誹謗・中傷の原因となるおそれがある場合は、それに類する記述の削除や表現へ変更を行っています。

【対応分類】

- ①ご意見を踏まえ、原案に反映するもの、②ご意見の趣旨が既に素案に含まれているもの（賛同意見等含む）、③計画に記載していないが実施中（実施予定）のもの、
- ④今後の検討の参考とさせていただくもの、⑤その他